

オフィスホワイトニング同意書

- ◆ ホワイトニングは歯の内部の色素を分解し、歯の色調を明るく変化させる処置です。
どんなに白くしても不自然な白さにはなりません、逆に陶器や紙のような白さにすることもできません。また、治療して詰めた物や被せた物の色調は変化しないため色調が異なって見えるようになりますので、目立つ場合は詰め直しなどの処置が必要になります。
- ◆ ホワイトニング処置は個人によりその効果が異なり、全ての方が必ず現在の状況から改善される保証はありません。抗生物質による変色や神経がない歯、金属による変色など、変色の原因によって色調の改善が見込めないこともあります。
- ◆ ホワイトニング効果の持続期間は、変色の原因及び生活習慣により異なりますが、3～6ヶ月を目安に来院し、追加のホワイトニングをお受け頂く事により、白さを保つ事ができます。
- ◆ ホワイトニングにより、知覚過敏（すでにある方は悪化する可能性がある）・歯肉の熱感・粘膜の潰瘍・歯の痛み等を生じる可能性があります。これらは一時的なもので、通常数日で治癒します。
- ◆ ホワイトニングを行う歯に虫歯や歯周病がある場合は、治療を優先して下さい。
- ◆ お顔の美容施述を行った直後は、ホワイトニングができない場合があります。
- ◆ 次の疾患がある方は、ホワイトニングができない場合があります。膠原病、無カタラーゼ血症（高原病）、喘息、ヘルペス、光線アレルギー、心臓疾患（ペースメーカー使用）、顎関節症。
- ◆ 妊娠中、授乳中、または妊娠中の方、未成年者は、ホワイトニング治療を控えさせて頂きます。また、大切な予定のある1週間以内のご予約はご遠慮下さい。
- ◆ 現在、何らかの病気で治療中の方は、歯のホワイトニングが可能かどうか主治医に確認して下さい。
- ◆ ホワイトニングを行うと歯の表面に白い点や帯が現れることがあります。これは歯に元々あるものがホワイトニングにより強調されたものです。数日経つとまわりに馴染みます。
- ◆ ホワイトニング直後は酸性の飲食は控えて下さい。24時間は、着色性の食品は控えて下さい。
酸性の食品：柑橘系の果物・飲料、炭酸水、お酢及びお酢を使用した食べ物、ビタミンC、梅干し、スポーツドリンク、ヨーグルトなど
着色性の食品など：コーヒー、紅茶、コーラ、ウーロン茶、赤ワイン、タバコ、カレー、ベリー類、チョコレート、ケチャップ、醤油、ソース、トマトソースなど色の濃い食品、色の濃いうがい薬 など
- ◆ 下記の薬剤を服薬中の方は、オフィスホワイトニング用ライトにより、発疹や痒み、口腔周囲の粘膜の腫れや痛みが伴う可能性があります。
向精神薬、筋弛緩薬、抗ヒスタミン薬、抗菌薬、抗真菌薬、消炎鎮痛薬、降圧薬、抗糖尿病薬、風疹治療薬、抗腫瘍薬、白血病治療薬、高脂血症治療薬、前立腺肥大治療薬、光化学治療薬、抗リウマチ薬、ビタミン剤、クロレラ など

※前金と致しまして予約時に5000円お支払い頂きます。当日の無断キャンセルは返金できませんので、ご了承下さい。

以上の事柄に同意し、オフィスホワイトニングの処置を希望します。

年 月 日 ご署名：

(年 月 日 担当衛生士)

八木歯科
那覇市樋川 1-5-49
TEL : 098-854-6480

